

ORIGAMI

TANTEIDAN

折紙探偵団

M A G A Z I N E

定価600円

クローズアップ Close-up

「さかなのオブジェ」作品解説 —魚の形をした矢印—

Behind "The Fish Series": A Fish-Shaped Arrow

北條高史 Hojyo Takashi

折り図 Diagrams

犬 Dog

小松英夫 Komatsu Hideo

展開図折りに挑戦! Crease Pattern Challenge

蚊 Mosquito (*Neotopomyia tsudai*)

津田良夫 Tsuda Yoshio

イベント情報 Event Information

パシフィック・コースト・
折り紙カンファレンス・
サンディエゴ

Pacific Coast Origami Conference
San Diego Information

連載折り図 / Thematic Series with Diagrams

やわらかユニット物語: 川村みゆき
The Stories of Mellow Units: Kawamura Miyuki
おりがみ我楽多市: 山口 真
Origami Odds and Ends: Yamaguchi Makoto

読み物 / Articles

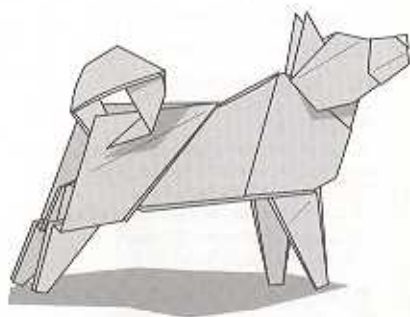
高木智の折り紙資料館: 高木 智
Takagi Satoshi's the Origami Reference Room: Takagi Satoshi
数理を楽しむオリガミクス: 芳賀和夫
Let's Enjoy Math through Origamics: Haga Kazuo
やっぱり折紙散歩: 前川 淳 ほか
Origami Sampo Indeed: Maekawa Jun



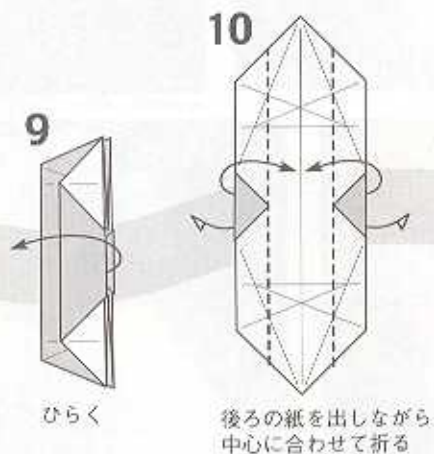
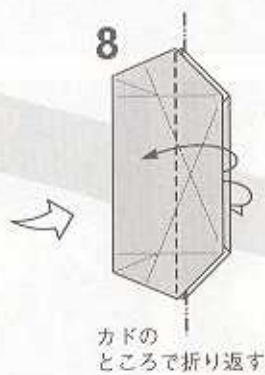
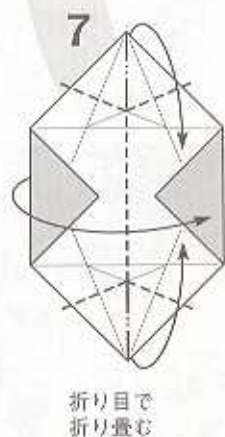
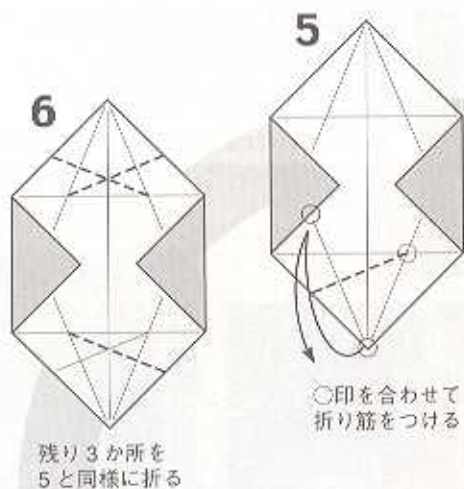
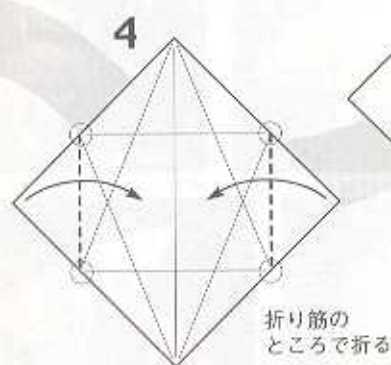
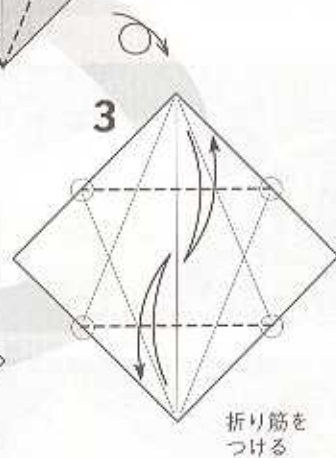
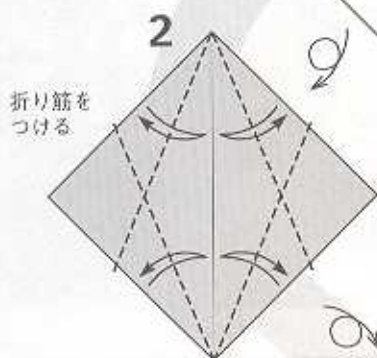
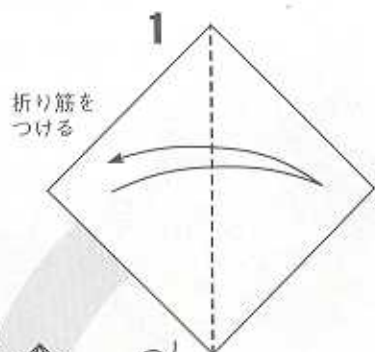
通巻 **80** 号

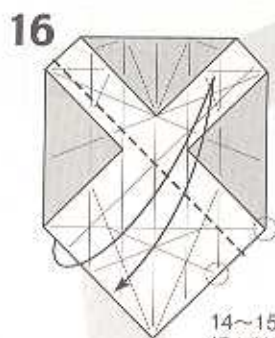
犬

小松英夫

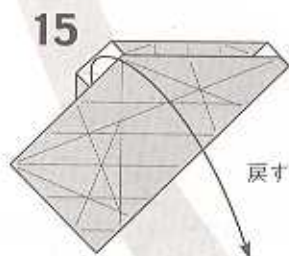


DOG by Komatsu Hideo
model : Feb. 2003 / diagrams : Jun. 2003

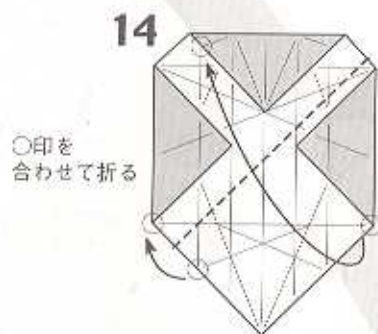




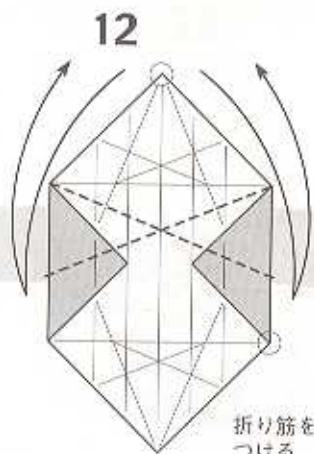
14~15と同様に
折り筋をつける



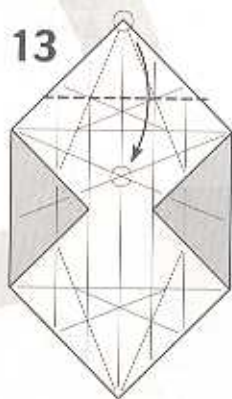
戻す



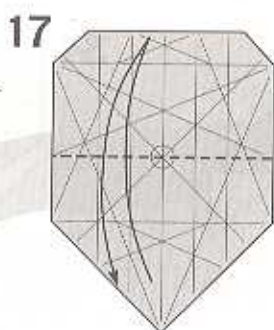
○印を
合わせて折る



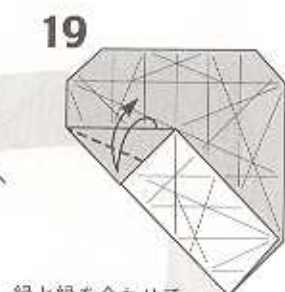
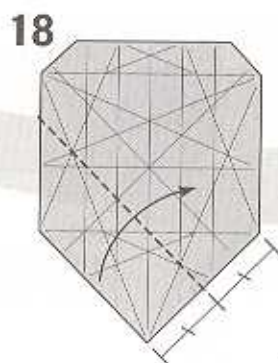
折り筋を
つける



カドを交点に
合わせて折る



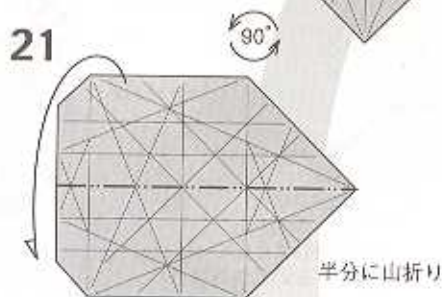
交点のところで
折り筋をつける



線と線に合わせて
途中まで折り筋をつける
(紙がずれやすいので注意)



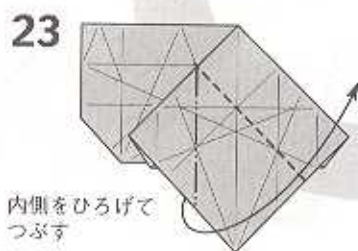
反対側も
18~19と同様に
折り筋をつける



半分に山折り

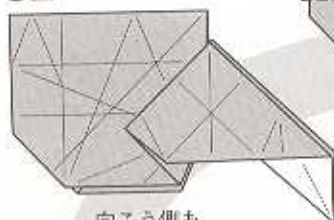


内側をひろげて
たたむ



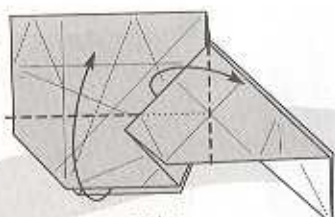
内側をひろげて
つぶす

32



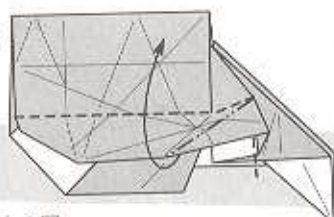
向こう側も
29~31と同じ

33



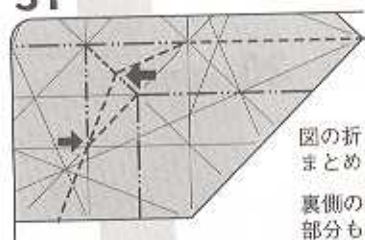
同時に
めくるように折る
(35まで連続した手順)

34



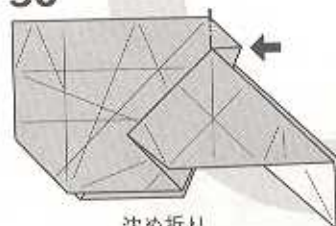
途中の図
ついている折り目で
次の図のように折り畳む

31



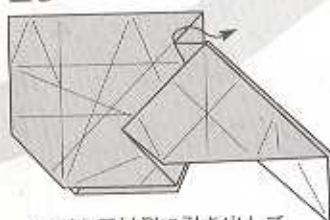
図の折り線で
まとめなおす
裏側の紙が重なっている
部分もきちんと折る

30



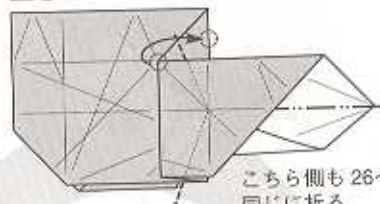
沈め折り
次の図のようにいったん
軽くひらいてから折る

29



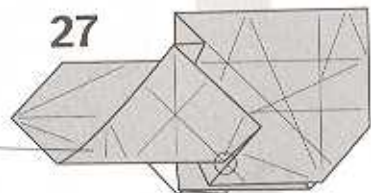
ヒダを反対側に引き出して
よく折り目をつけておく

28



こちら側も 26~27と
同じに折る
この工程で
全体が表裏で対称になる

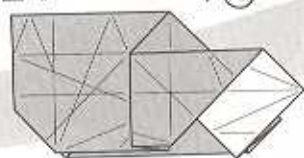
27



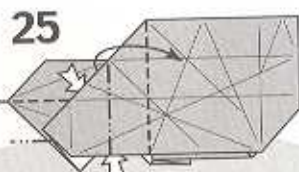
この部分は
立体的に
なっている

○のところ
折り筋が
あることを
確認してつぶす

24

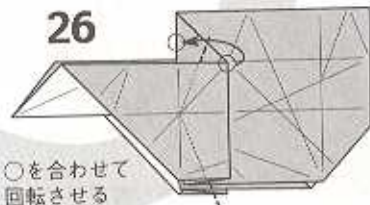


25



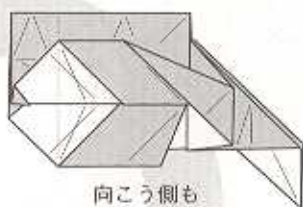
引き押せるように
内側をひろげてつぶす
この工程で全体が
表裏で対称になる

26



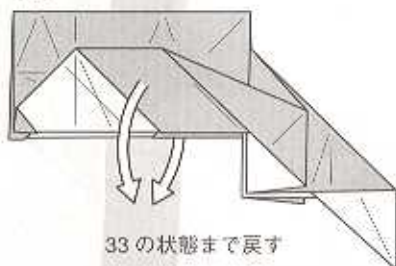
○を合わせて
回転させる
ように折る

35



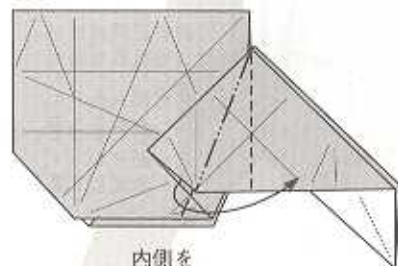
向こう側も
33~34と同じ

36



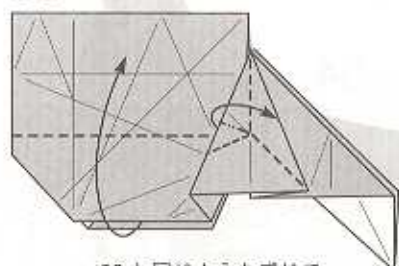
33の状態まで戻す

37



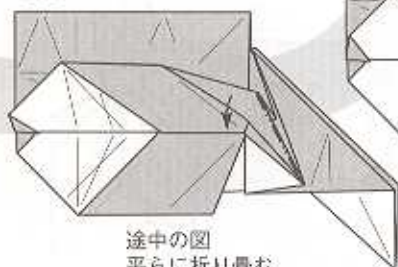
内側を
ひろげてつぶす

38



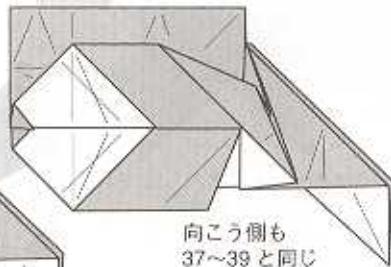
33と同じような感じで
引き寄せするように折る
(40まで連続した手順)

39



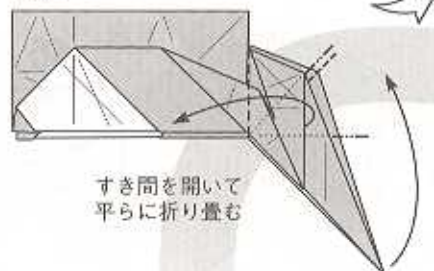
途中の図
平らに折り畳む

40



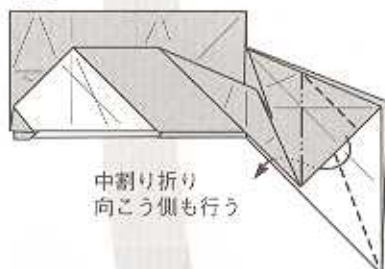
向こう側も
37~39と同じ

44



すき間を開いて
平らに折り畳む

43



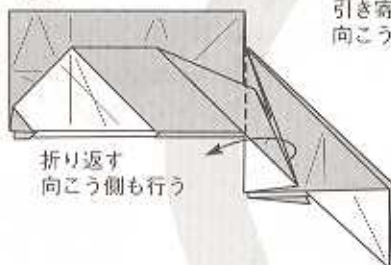
中割り折り
向こう側も行う

42

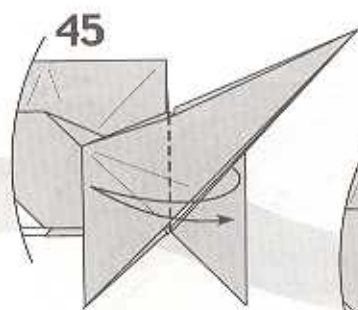


引き寄せ折り
向こう側も行う

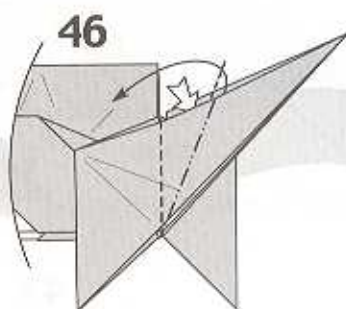
41



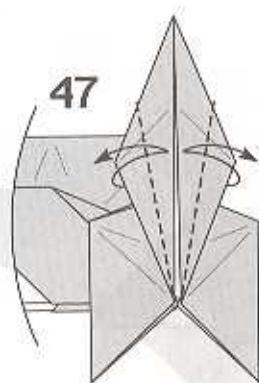
折り返す
向こう側も行う



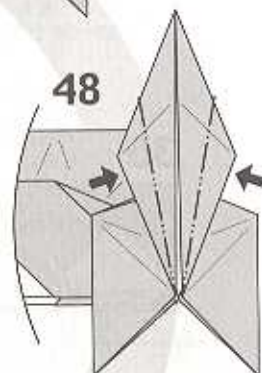
45
カドを折って
折り目をつける



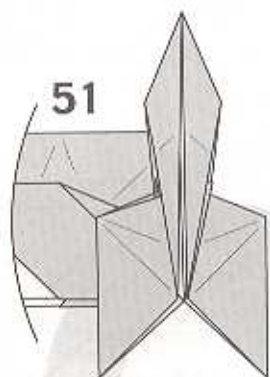
46
内側をひろげてつぶす
(カドが垂直になるように)



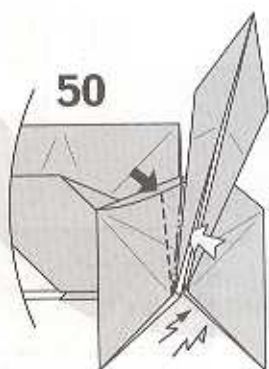
47
フチを中央の線に
合わせて
しっかりと
折り筋をつける



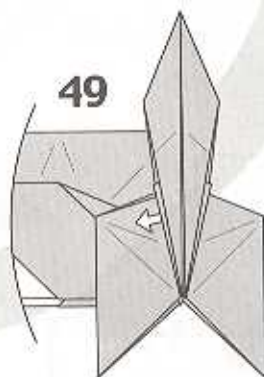
48
沈め折り
(closed sink)



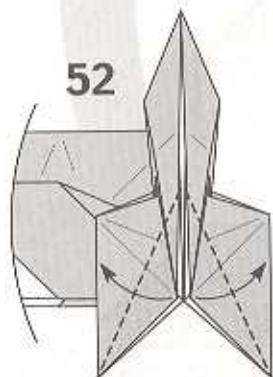
51
右側も 49~50 と同じ



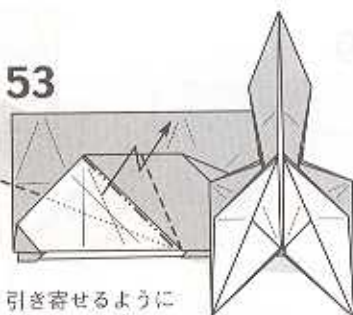
50
折り目で押し込むように
両側で段折り
(軽く開いて折るとよい)



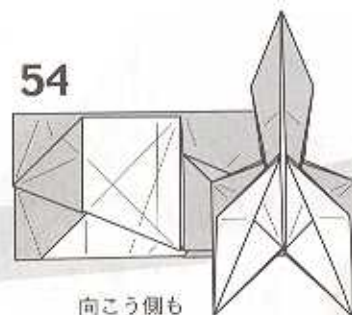
49
段になっている
部分を
伸ばして見る



52
フチを
合わせて折る

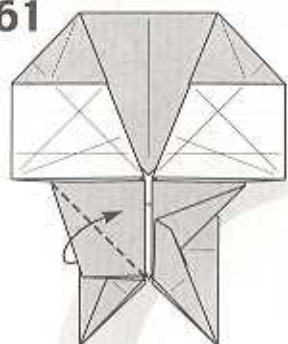


53
引き寄せるように
折ってつぶす

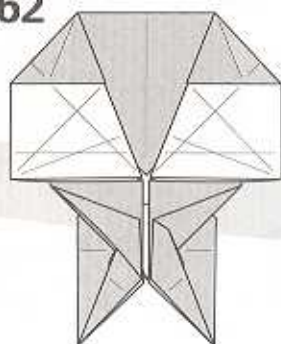


54
向こう側も
53と同じ

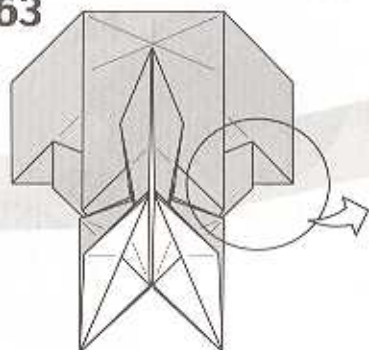
61



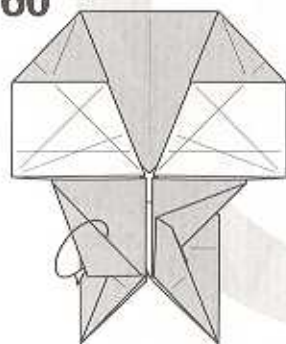
62



63

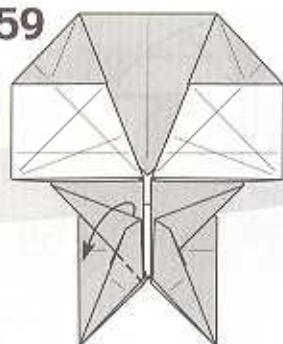


60



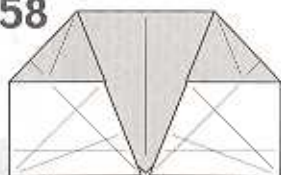
ヒダを向こう側にかぶせるように裏返す
いったん紙をひらいて折るとよい

59



左側だけ折る

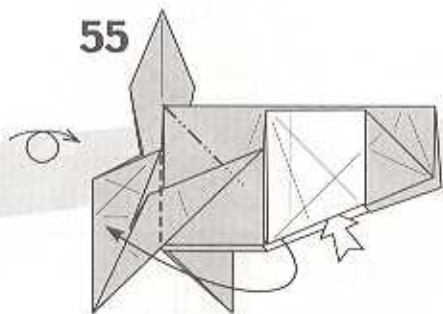
58



後ろの三角を手前に持ってくる

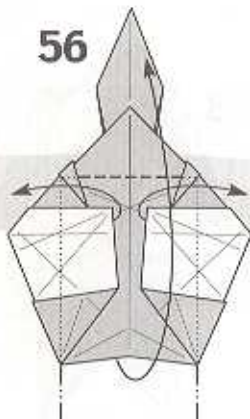
※紙の厚みで中心に少しすき間が空くと思いますがそれでいいです。

55



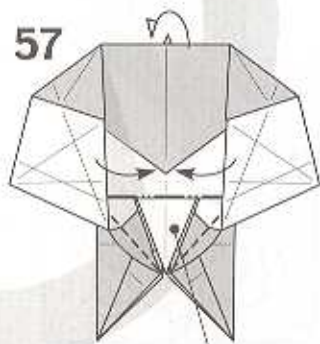
内側を真ん中でひらく
(58まで連続した手順)

56



花弁折りのようにして折り畳む

57



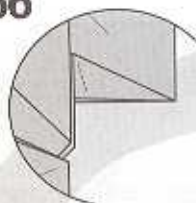
途中の図 内側のこのヒダが左右対称になっていること

64



折り目をつける

66



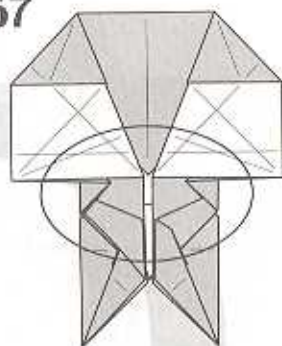
左側も
64~65と同じ

65

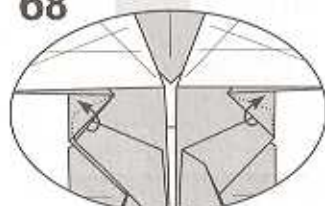


裏側に
引き寄せて折る

67

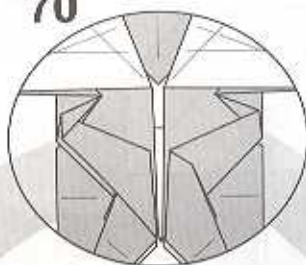


68

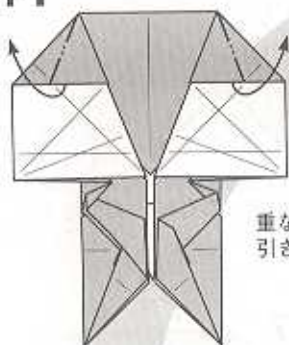


ヒダを手前に
引き出す

70

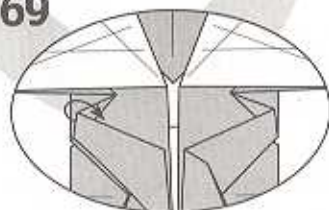


71



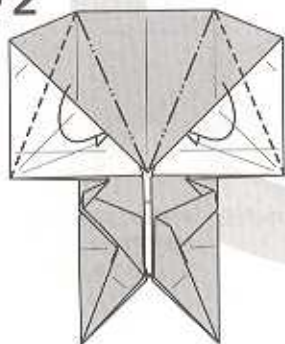
重なっている紙を
引き出して折り畳む

69



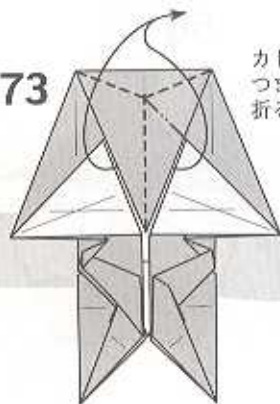
左側のみ
かぶせるように折る

72



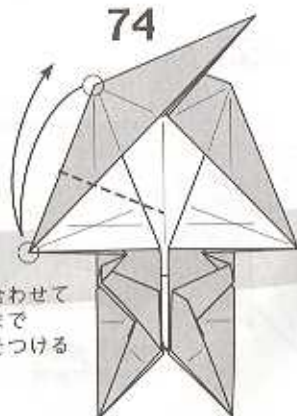
内側に折り込む

73

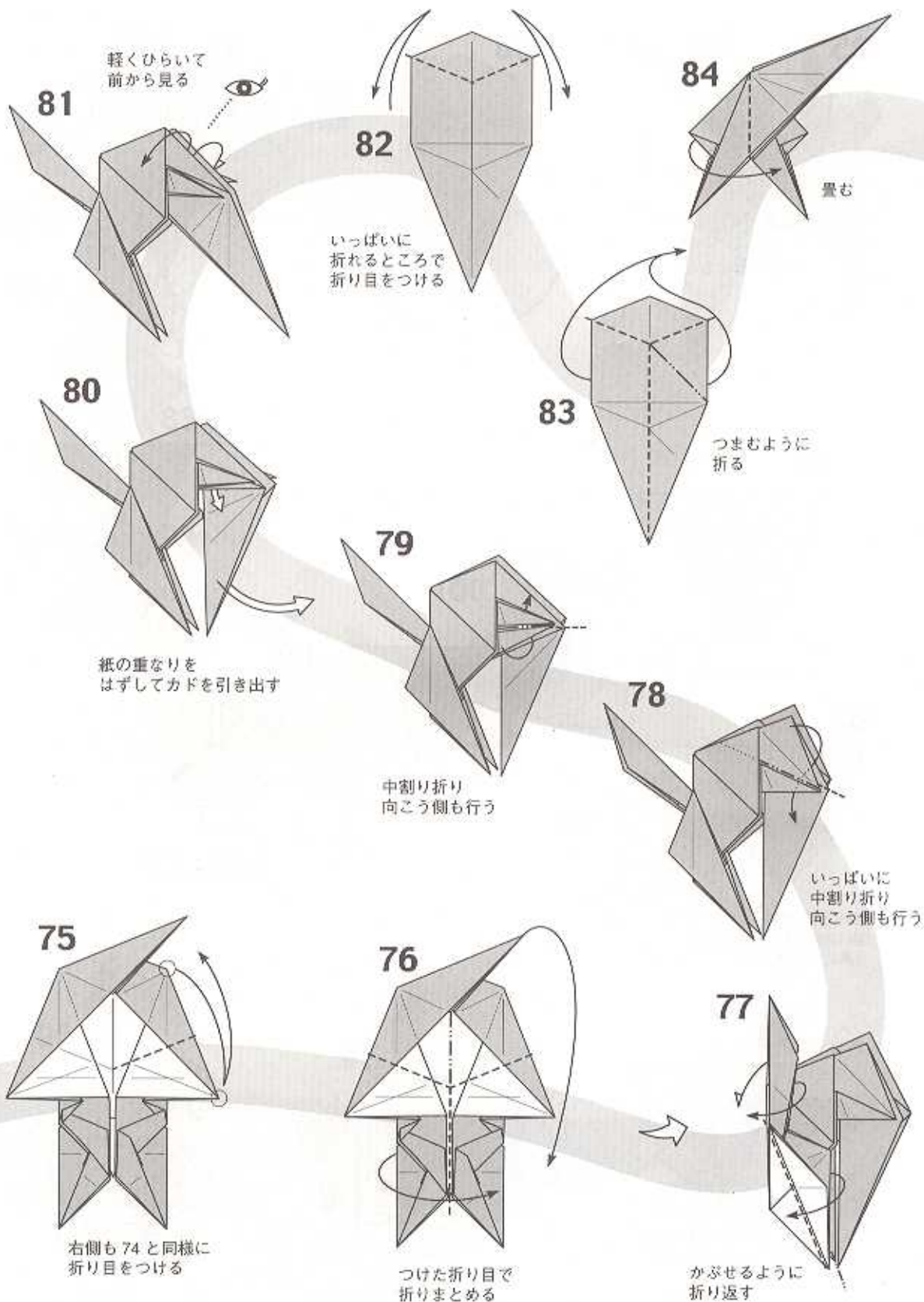


カドを
つまむように
折る

74



カドを合わせて
中心線まで
折り目をつける

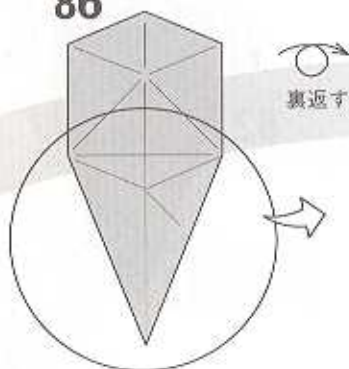


85



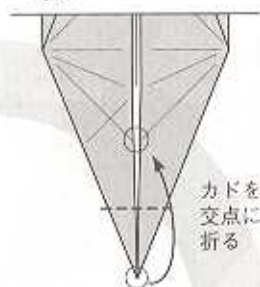
82の状態にもどす

86

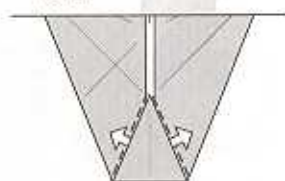


裏返す

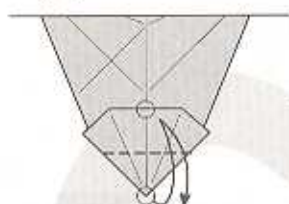
87

カドを折り筋の
交点に合わせて
折る

88

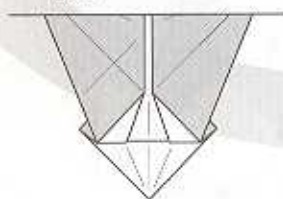
紙を
引き出して折る

91

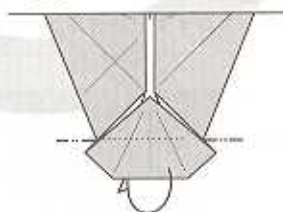


折り筋をつける

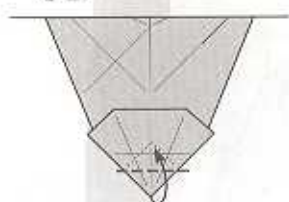
90



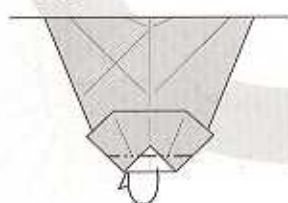
89

くぼんだところで
後ろに折り返す

92

カドが折り筋を
少し越えるように折る
(鼻になります)

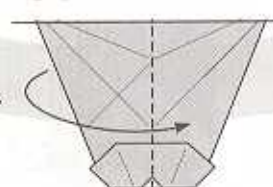
93

91 でつけた折り筋の
ところで後ろに折る

94

93 で折ったカドは
このように
すきまに差し込む

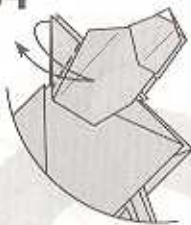
95



閉じる

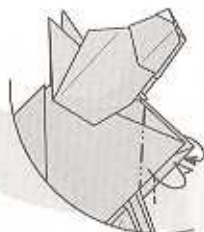
104

折り目をつけて
顔が開かない
ようにする
向こう側も行う



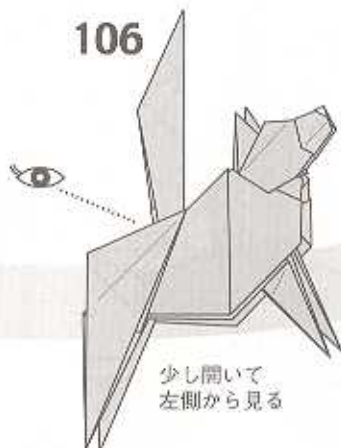
105

内側に
折り込む



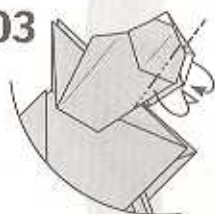
106

少し開いて
左側から見る



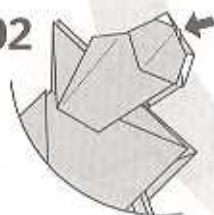
103

内側に折り込む



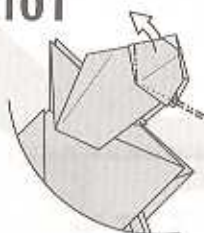
102

内側にあるカドを
中割り折りで見えなくする



101

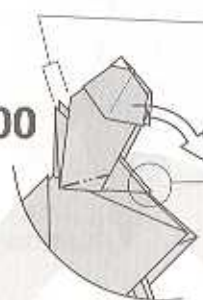
ずらして
引き上げる



100

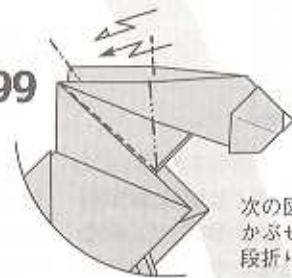
99 はここに少し
すき間をあける
ように折る

ここがずれないように
気をつけて
下にずらす



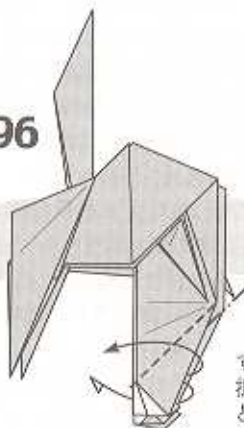
99

次の図をよく見て
かぶせるように
段折り



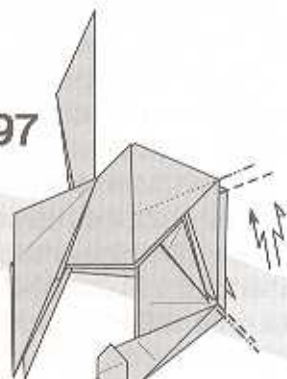
96

すでにある
折り筋の
ところで
かぶせ折り

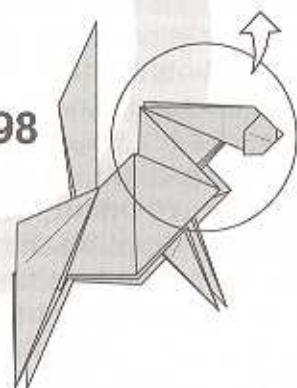


97

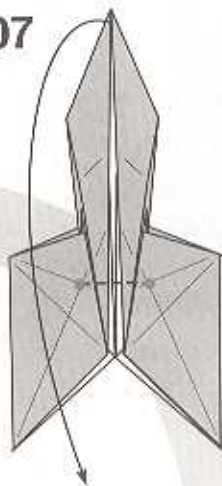
すでにある
折り目で折る



98



107



折り筋の交点を
結ぶ線で折る

109



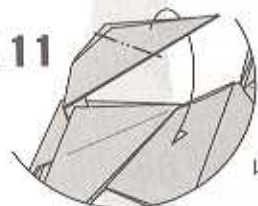
途中の図
尾が次の図の位置に
くるように折る

110



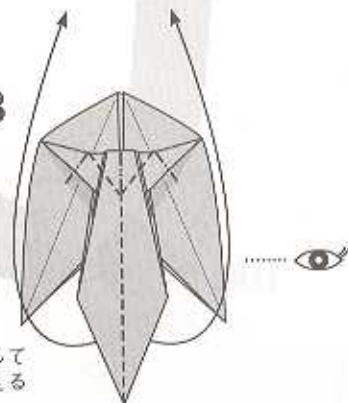
紙が厚いので
しっかりと折る

111



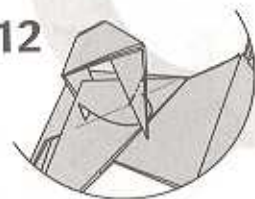
山折り

108



かぶせるようにして
カドの向きを変える

112



山折り



Orisuzi ("Fold-Creases")

ビバ！オリガミアン

Viva! Origamians

水野 健

Mizuno Ken

町内の消防団に参加。これが自分にとっての折り紙との出会いになりました。いきなりスーパーコンプレックス作品が目の前に現れたのです。なんと、消防団の訓練活動中に手の中で自ら制作のタナカカブトを折り込みながら参加していた田中将司(たなかまさし)君がいたのです。

サイズはいくらか本物より大きめ。大人になった自分の目には、ちょうど子供の頃にかめしさを抱いていたカブトムシの重厚感を感じさせられるものでした。出来上がりを持たせてもらうと、ずっしりと紙の重みを感じ、どこから見てもカブトムシの

フォルムです。口から出た言葉は、「これは何?」…紙で作られていることは判りましたが、とても折鶴と同じ折り紙に属する物だとは思いませんでした。

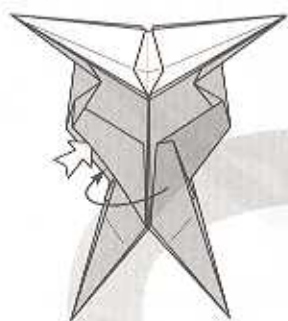
元来、知りたがりの自分は、根掘り葉掘りと質問攻めの挙句、趣味や話が合うことから、一緒に話をするが増え…いつの間にか折り紙活動まで感染してしまいました。本当に感染としか言い様がない形で、自分の中に侵入して折り紙を創作…新作ができるとすぐに教えたがり、作品を見せるとちゃんと将司君も新作を用意している(！)。さらに感染した一人を含めて、いつのまにか消防団の中に折り紙サークルが生まれてしまいました。

こうして毎週、日を決めて集まるようになると、今度はコンベンションに出掛けてみよう!ということになり、探偵団の方々を知り合うことになりました。(この時の口約束がきっかけで、将司君はTVチャンピオンに出場が決まってしまう…。)

その後、まだ会った事の無い折り紙好きを求めて、インターネット上にサイトも立ち上げてしまいました。そんなこんなでどっぷりと漬かり始めた折り紙のある日常…。

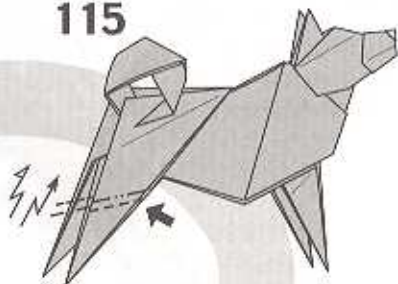
まだまだ手の中から重厚感のあるカブトムシは現れはしませんが、ネズミが飛び出したり、鳥が飛び立ったりはし始めています。

114 (下から見た図)

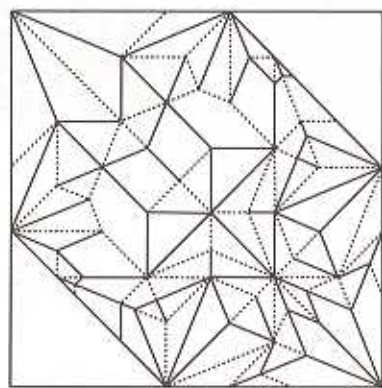


右側のヒダを
左側のポケットに
差し込んで
閉き留めとする

115



中割り折りを繰り返す
向こう側も同じ



87で折り返す部分はもう少し多めに
取った方が顔の造形のバランスがよく
なるかもしれません。というか、顔は
各自、おこのみで仕上げてください。

また、タイトル下の完成図のように
腹の下を折り込んでもいいですね。

113



尻尾は紙が戻らないように
しっかりと折り癖を
つけること

116



先を折り込む
他の脚も同じ

117



できあがり

折紙三昧

Origami-Zanmai (This Origami and That)

感謝

Acknowledgements

私事で恐縮ですが6月に予告久しい
自作品集『西川誠司作品集』(おりがみ
はうす刊)を出版することが出来ました。
本書のまえがきにも書いたことですが、
この企画を決断下さった編者の山口さ
んをはじめ制作に係わっていただいた
方々には感謝の言葉も見つかりません。
おりがみはうすからはこれまでに6、7冊
の折り紙本が出されていますが、いづれ
も採算面から見れば通常の出版社では
とても実現できないような企画(ばかり)。
本書も投資回収できるのは何時のことかと
感謝しつつも心配になってしまいます。

さて、本書について山口さんは最後
の最後でまたひとつ大きな決断をされま
した。それは、全テキストを英訳するとい
う企画です。英訳を担当いただいたの

は、関西友の会の世話人のお一人として
ご尽力いただいている立石浩一さん(神
戸女学院大学文学部英文学科教授)。折
紙探偵団誌でも各種翻訳を続けてくだ
さっています。本書の英訳の中で私が気
になっていたのは、やはり“見立て”をどう
訳するのかということでした。本書に“見立
て”の訳として採用されたのは“diagnosis”
という語です。これは、私には考えつこう
もないものです。以下に立石さんのコメント
を引用させていただきます。[diagnosisとい
うのを使ったのは、「見立て」というのを抽
象的な形状から具体的な事物への写像
であろう、ととらえたからです。本来diagno
sisというのは、医者診断のことで、John's
diagnosis of malaria by examining Tom.
John's diagnosis of Tom's illness as malaria.

(ジョンがトムを診察した結果マラリアだ
と診断したこと)のように使います。ここ
から転じて、物事の判断・診断、という意
味で使われます。John's diagnosis of
Mary's talent as a future movie star. (ジョ
ンがメアリーの才能を、将来の映画ス
ターだと見抜いたこと)という感じでは
す。ですから、今回頭にあったのは、
Nishikawa's diagnosis of a lion out of this
abstract shapeとして、ある意味、折り紙の
「見たて」を、医者「診立て」に「見た
て」た、というわけです。とのこと。用語
の翻訳はどんな文化・学術領域におい
ても概念整理や発展に資する重要な
分野です。

西川誠司 Nishikawa Seiji
日本折紙学会 評議員代表

展開図折りに

Crease Pattern

Challenge 挑戦

第26回

蚊

Mosquito (*Neotopomyia tsudai*)

津田良夫

Tsuda Yoshio

Created : 2003.04.13

Paper Size : 30 × 30 cm

Length : 14cm



私が蚊を研究材料にしていることから、「折り紙で蚊は折れないのですか?」とよく尋ねられる。小さいし脚が細長くて折り紙にはむかないと思っていたところが、神谷君の「スズメバチ」で、どうして長い脚を折り出すことができるのかを理解しようと悪戦苦闘しているときに、これなら蚊も折れるかもしれないと感じた。

創作のはじめから目指していたのは、細長い後脚と翅のバランス、特に、後脚を常に上げているという特徴をうまく表現することだった。後脚をできるだけ長くするために対角線を使った。そのため、脚の順番が前、後、中脚の順になってしまい、ver.1は中脚が上に上がったような形になった。そこで、ver.2では中脚を後脚の前に折りだすことにした。このとき後脚の下に小さな突起を出しておいて、中脚の位置を固定してみた。この作品でももしろい折り方は、蛇腹折りで三角形を渦巻き状に折り畳んでいる部分だろう。

脚の相対的な長さが実際の蚊に比べてまだ短いなど気になる点があるものの、私はこの作品が気に入っている。いつもお世話になっている坂分類の第一人者宮城一郎先生にこの作品をお送りしたところ、新属新種だとおっしゃって学名を、*Neotopomyia tsudai*、とつけてくださった。ユーモアを解する先生である。

私が折るときの手順は次の通り。対角線方向に64等分する。頭部、腹部、翅の中央よりある小さい正方形部分は除い

Hind leg (後脚)

Fore leg (前脚)

Proboscis (吻)

Mid leg (中脚)

Eye (眼)

Abdomen (腹部)

て、折り線を付ける。下図の網掛けをした下半分の折り線のように折り畳む。それから上半分の折り線のように前脚と中脚を折りだし、後脚付け根に小さな突起を折り出す。その後、腹部、頭部の折りだしに必要な線を付けて折りだし、脚に角度をつけつつ細く折って全体の形を整える。

15cm四方でもなんとか折れるが、フォイル紙の厚さなら30cm四方の大きさが折りやすく、脚の太さもいいかげんになる。制作時間3~4時間。

